

## 第 72 回 WHO 西太平洋地域委員会をハイブリッド形式で開催 加盟国の保健大臣等が新型コロナウイルス感染症を含む保健課題を議論

2021 年 10 月 25 日（兵庫県姫路市）

世界保健機関（WHO）西太平洋地域の国や地域の保健大臣や政府高官は、日本の姫路市に集まり、本日より、新型コロナウイルス感染症や地域におけるその他の重要な保健課題に対する取り組みを議論します。

第 72 回 WHO 西太平洋地域委員会は、10 月 25 日から 29 日までの間、ハイブリッド形式で開催され、保健大臣を含む国の代表と WHO 職員の合計 50 名以上が姫路から参加し、その他約 220 名がオンラインで会議に参加します。

WHO 西太平洋地域事務局長の葛西健は、地域の保健のリーダーへの挨拶の中で、次のように述べました。「2021 年は非常に困難な年でしたが、私には希望を与えてくれるものがたくさんあります。約 3 年前に地域事務局長に就任したとき、私は楽観的であると言いました。なぜなら、この地域には非常に献身的なスタッフ、献身的な加盟国、思いやりのある医療従事者、そして非常に有能なパートナーがいるからです。新型コロナウイルス感染症は、これら全てのことが真実であることを示してくれました。」

「この 2 年間で世界の多くのことが劇的に変化しました。しかし、持続可能な未来のための健康や、自分の行動が他の人々の健康や幸福に与える影響を考えながら行動することの重要性について、この地域が一致した信念を持っていることなど、変化していないこともあります。西太平洋地域を世界で最も健康で安全な地域にするために、希望と自信を持って、今後も共に活動していきたいと思えます。」

後藤厚生労働大臣は、参加者への挨拶の中で、日本が 3 密をはじめとするあらゆる対策を講じたことにより、G7 で最も死亡者数が少ない国となったこと、および、東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会を安全に実現できたことに触れ、次のように述べました。「日本は、今後も、感染拡大に対する社会の耐性を高めながら、感染対策と日常生活を両立させていく。そのために、保健大臣として地域の保健課題に向き合い、WHO および近隣諸国と連携していくことが重要だと考えています。」

WHO 事務局長のテドロス・アダノム・ゲブレイエス博士は、地域委員会のビデオ演説の中で、次のように述べました。「WHO は、the General Programme of Work（総合事業計画）と地域の For the Future（未来のために）というビジョンに沿って、各国がパンデミックに対応し、より良い未来を築いていけるよう、引き続き支援していきます。ここで、3 つの具体的なお願いをしたいと思います。1 つ目は、効果が示された公衆衛生と社会的対応を、公平なワクチン接種と組み合わせることで継続いただくことです。2 つ目は、パンデミックへの準備と対応に関する国際的な合意を支持していただくことです。そして 3 つ目は、権限が与えられ、持続可能な資金を持つ、より強力な WHO 構築へのご支援です。」

会議初日にあたる 25 日、参加者は、西太平洋地域における新型コロナウイルス感染症について議論し、WHO は、地域の現状および地域ならびに各国の WHO 事務局がパートナーと共に進めている共同事業について説明しました。参加者は、各国の現状とニーズを報告しました。

WHO は、2020 年 1 月以降、新型コロナウイルス感染症に対し、加盟国の状況に合わせた支援を行ってきました。西太平洋地域においては、過去 15 年間に構築された強力な協力関係と対応能力を活用し、「新興疾患及び公衆の保健上の緊急事態に対するアジア太平洋戦略（APSEDⅢ）」に基づいた取り組みを実行してきました。加盟国は、経験からの継続的な学びと最新のエビデンス、2020 年 7 月と 2021 年 7 月に招集された WHO APSED 技術諮問グループ会議での専門家の提言に基づき、パンデミックへの対応を調整してきました。

WHO は、地域で重要なトピックにおける技術支援とエビデンスに基づくアドバイスをを行い、14 カ国に 360 人以上の専門家を派遣し、マスク、検査キット、ワクチンなどの物資や設備を調達・出荷し、人々がウイルスから自分や周りの人々を守るためのコミュニケーションを支援してきました。

今週末には、地域の保健大臣や政府高官が下記の決議を採択する予定です。

- 西太平洋地域における結核の感染と死亡を減らすという目標を達成する。
- 生涯にわたる健康習慣を定着させるため、学校での子供や青少年の成長および健康を促進する。
- 健康と福祉のために、時に代替手段ともされる伝統医学の役割を活用する。

また、下記分野における地域の取り組みについても検討します。

- 薬剤耐性菌への取り組みを含む、健康の安全保障の強化
- 非感染性疾患（がん、糖尿病等）による人々の負担軽減と健康的な高齢化の実現
- WHO 西太平洋地域の活動ビジョンである「For the Future（未来に向けて）：Towards the Healthiest and Safest Region（最も健康で安全な地域を目指して）」の取り組みの実行

本年度の WHO 西太平洋地域委員会の議長には日本の山本厚生労働副大臣が、副議長にはツバル共和国の保健・社会福祉・ジェンダー担当大臣 Isaisa Taape 氏が選出されました。

#### ご参考情報：

地域委員会のライブ配信、公式文書、ファクトシート、5つの保健課題に関するビデオは、こちらからご覧いただけます。

[www.who.int/westernpacific/about/governance/regional-committee/session-72](http://www.who.int/westernpacific/about/governance/regional-committee/session-72)

地域委員会の今後の最新情報は、[Facebook](#)、[Twitter](#) and [YouTube](#) で@WHOWPRO をフォローし、ハッシュタグ「#RCM72」をつけてご覧ください。

以上

---

#### 【地域委員会について】

WHO は、6 つの地域の 194 の加盟国と協力して、公衆衛生を担う国連の専門機関です。WHO の各地域には、地域の加盟国の保健大臣や政府高官で構成される地域委員会

があります。各地域委員会は毎年開催され、その次の年の活動や優先順位を決定します。

通常、参加者は開催地に集まって会議を行います。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、初めてオンラインでの開催となりました。今年は、日本の姫路市にて、初めてハイブリッド形式での開催となります。

新型コロナウイルス感染症のような地球規模の公衆衛生課題に立ち向かうには、各国の協力が不可欠です。加盟国は、この21カ月間で、ウイルスに対する経験を積み重ねてきました。パンデミックが続く中で、この地域委員会は、経験を共有し、連携を深め、ウイルスへの対応をさらに強固なものにする重要な機会となります。

WHOは、日本での地域委員会開催にあたり、厚生労働省および姫路市と緊密に連携し、準備を進めています。会議に参加する全ての方および地域の安全を確保するために、厳格な感染対策を行います。

#### 【WHO西太平洋地域事務局について】

[WHO 西太平洋地域](#)は、アジア・太平洋地域の37の国と地域にまたがり、19億人以上の人々が住んでいます。加盟国および地域：オーストラリア、ブルネイ・ダルサラーム国、カンボジア王国、中華人民共和国、クック諸島、フィジー共和国、フランス（フランス領ポリネシア、ニューカレドニア、ウォリス・フツナを管轄）、香港特別行政区（中国）、日本、キリバス、ラオス人民民主共和国、マカオ特別行政区（中国）、マレーシア、マーシャル諸島共和国、ミクロネシア連邦、モンゴル国、ナウル共和国、ニュージーランド、ニウエ、パラオ共和国、パプアニューギニア独立国、フィリピン共和国、大韓民国、サモア独立国、シンガポール、ソロモン諸島、トケラウ諸島、トンガ王国、ツバル、グレートブリテンおよび北アイルランド連合王国（ピトケアン諸島に対する責任を有する）、アメリカ合衆国（アメリカ領サモア、北マリアナ諸島連邦、グアムに対する責任を有する）、バヌアツ共和国、およびベトナム社会主義共和国

#### 【関連リンク】

- [Report of the Regional Director for the Western Pacific, 1 July 2020 - 30 June 2021](#)
- COVID-19 in the WHO Western Pacific Region [fact sheet](#), [video](#), and [other information](#)
- [Asia Pacific strategy for emerging diseases and public health emergencies \(APSED III\)](#)
- [For the Future, towards the healthiest and safest Region: A vision for WHO work with Member States and partners in the Western Pacific](#)
- [People of the Western Pacific: Gantsengel, Mongolia](#)

#### 【メディア問い合わせ先】

WHO 西太平洋地域事務局広報:

[wprocom@who.int](mailto:wprocom@who.int)（英語）、[beppum@who.int](mailto:beppum@who.int)（日本語）